

便利で身近？

「行政サービスのDX」って何？

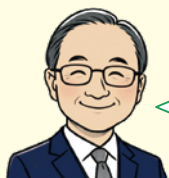
ある時、あさピーは思った。

「大好きな旭市は、これからも暮らしやすいまちであり続けられるのかな……。そうだ、**市長に聞いてみよう！**」
このコーナーでは、市民の皆さんが気になっていることを、あさピーが代わって市長に聞いていきます。

最近、市役所でも「DX（デジタル・トランスフォーメーション）」って言葉をよく聞くけど、それって僕たちの生活とどんな関わりがあるの？



旭市イメージアップ
キャラクター
あさピー



米本市長

いい質問だね、あさピー。

DXというのは、デジタル技術を活用して、みんなの生活をより良いものに変えていくことなんだ。

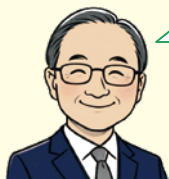
例えば、これまでは市役所や出張所に行かなければ受けられなかった行政サービスが、もっと身近で手軽なものに変わっていくんだよ。

そういえば、**コンビニでも住民票が取れる**って聞いたけど、これもその一つなの？



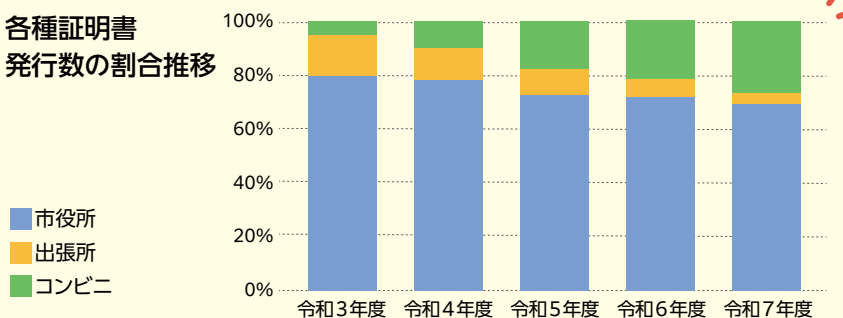
そうなんだ。住民票や印鑑登録証明書など各種証明書のコンビニ交付は行政サービスDXの代表例で、次のようなメリットがあるよ。

- **早朝から夜間まで**（午前6時30分～午後11時）、**土・日曜日、祝・休日**も**証明書が取得できる**
- **全国の主要なコンビニ**などで取得できる
- 現在は、**窓口で取得するよりも、交付手数料が100円安くなっている**お得



この表のとおり利用者はどんどん増えていて、最近では、**市内の出張所3か所の合計件数よりも、コンビニ交付の件数の方が多くなっている**んだ。

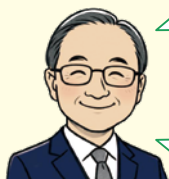
各種証明書
発行数の割合推移



本当だ！近くのコンビニで手続きできるなら、市役所や出張所に行かなくて済む人がもっと増えそうだね。



そうだね。市民の皆さんにとっては、コンビニの方が身近だと思うから、より多くの皆さんに**この便利さを体験してほしい**と思っているよ。



これからは、コンビニ交付だけではなくて、**市役所に行かなくてもできる手続きをどんどん増やしていく**つもりだよ。

便利さは損なわずに、市民の皆さんに最適なDXをしっかりと考えていくね。

